



小平・村山・大和衛生組合

えんとつ

No.10

年末年始は、忘年会、クリスマス、お正月、新年会と楽しい行事が続きます。その後に
出てくるのが、たくさんのごみです。今年も組合
のごみピットは運び込まれた大量のごみであふれ
ました。ピットへ投入するために順番待ちをする
収集車もじゅうつなぎになりました。

今年のピークは、1月7日、9日でした。両日とも
普段の日の2倍以上のごみが運び込まれ、シャベル
ローダーで押込んだり、一時的に別の場所に積み
上げたりして、ようやく受け入れることが出来
ました。

楽しい行事は、なるべくごみを出さない工夫を
して、これからもいっそうのごみ減量にご協力
をお願いします。



ピットからあふれた
ごみは、一時的に
積替場に積み上
げられました。

ごみ組成分析調査隊員募集

小平・村山・大和衛生組合及び小平市、東大和市、武蔵村山市
では、実際に清掃工場に入ってくるごみはどんなものなのかを調
べるため、組成分析調査を行います。

調査はそれぞれの市別に家庭から出た不燃ごみを大きなシート
の上に広げ、一つひとつ分類するものです。調査を通じごみに関
して、色々なことを発見したり感じたりできると思います。調査
には子供も参加できます。ただし子供の参加は保護者もしくは責
任者同伴の小学4年生以上に限らせていただきます。

参加希望の方はお気軽にお申し込みください。



- 調査日時 平成14年3月30日(土)
午前9時から正午
- 集合場所 小平・村山・大和衛生組合
- 募集人員 60名
- 申込締切 3月20日(水)
- ※ 参加者には「調査隊マニュアル」を事前
にお送りします。
- 申込先 施設建設課

VOICE 編集後記

組合広報「えんとつ」も、おかげ
さまで平成10年2月に創刊以来
第10号を発刊することができまし
た。これからもご愛読くださいま
すよう、お願い申し上げます。

ところで、「えんとつ」の表紙は
創刊以来、当衛生組合のシンボル
的な存在で、タイトルでもある
「煙突」の写真を掲載してきまし
た。今回はこの時期雪をかぶった
富士山を背景に煙突の写真を撮る
こととしました。しかし、いざ撮
影となると、空気が澄んでき
れない富士山が見える日・時間等
は意外と少なく撮影場所に数回足
を運び、ようやく表紙の写真が
撮れました。

次号以降も煙突の写真を表紙に
用いていきたいのですが、なか
かにいいアングルやアイデアが思
いつかず編集委員泣かせです。
さて、今回の表紙の写真をお案
しみに。
では、また次号でお会いしまし
よう。



発行元
小平・村山・大和衛生組合
187-0000 小平市中島町2番1号
電話/042-341-4345
平成14年2月発行

より環境に配慮した清掃工場とするために
平成14年度中にバグフィルターを設置します
ごみでピットがあふれた!
ごみ組成分析調査隊員募集

- ・平成12年度決算について
- ・ダイオキシン類の測定結果

より環境に配慮した清掃工場とするために

平成14年度中にバグフィルターを設置します

衛生組合では、構成3市32万市民の皆さんのごみを環境に配慮しながら、安定的に処理するため、これからのごみ処理施設の整備について慎重に検討してきました。このたび、今後の方向として、当面現在の施設を最大限活用しながらできる限り最新施設の性能水準に近づけるため、施設及び設備の改造を行うこととしました。

主な内容としては、平成14年12月から規制が強化されるダイオキシン類をはじめとする排ガス対策として、従来の電気集じん器に替えてバグフィルター（ろ過式集じん器）を設置し、この事業を平成14年度中に終えることとしました。また、臭気対策等のため設備を充実させ、施設を改善することとしました。工場の建物については今後15年程度の使用に耐えられるよう必要な補強・補修を行うとともに、作業の安全確保と施設の安定稼働のための対策を講ずることとしました。

なお、粗大ごみ処理施設については、建物の老朽化や騒音、臭気等の環境対策を十分に行うことが難しいことから、今後時期を見て建替えを計画していくこととしました。

衛生組合は、これからも周辺地域をはじめとした住民の皆さんの公害に対する不安の解消に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

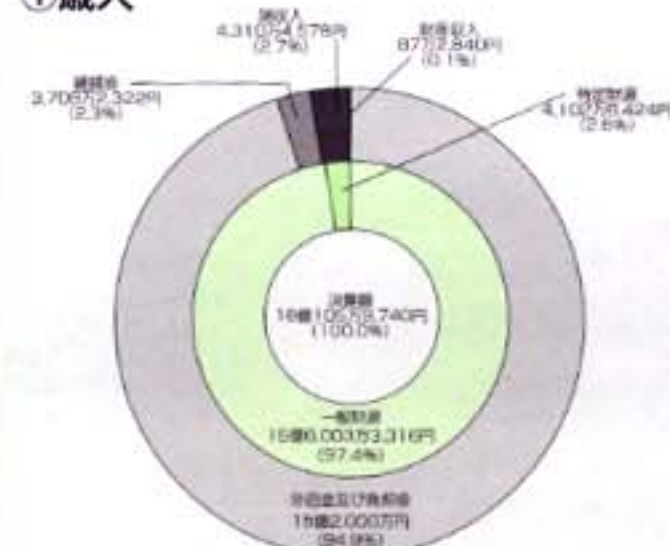
衛生組合では、以上の内容について市民の皆さんを対象とした説明会を開催します。

開催日	時間	会場
3月2日(土)	いずれも 午後2時から	小平・村山・大和衛生組合 大会議室
3月9日(土)		小平市福祉会館 第一集会室
3月16日(土)		東大和市役所 会議棟2階
3月23日(土)		中部地区会館 401大会議室(武蔵村山市役所4階)

平成12年度決算について

平成12年度の一般会計決算が11月22日の定例会で認定されました。
歳入で、16億105万9,740円。
歳出で、15億4,820万4,582円。
差引 5,285万5,158円が平成13年度に繰り越されました。

①歳入



②歳出



▼組織市の分担額

小平市	831,136,000円
東大和市	365,560,000円
武蔵村山市	323,304,000円

歳入では、全体の94.9%を組織市の分担金で占めています。この分担金は、平成10年度市別ごみ搬入量の割合に基づき負担しています。

歳出では、
廃棄処理費（施設の維持管理経費）が49.8%、7億7,181万4,477円。
総務費（人件費や積立金）が34.1%、5億2,729万7,218円。
公債償還（地方債の償還）が15.7%、2億4,296万2,998円。
議会費（議会の運営経費）が、0.4%、613万3,919円が支出され、円滑な施設の運営管理が行われました。

ダイオキシン類の測定結果

1. 平成13年度(第2回)ごみ焼却施設から排出されるダイオキシン類調査

清掃工場では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律とダイオキシン類対策特別措置法に基づき、毎年1回以上排ガス等に含まれるダイオキシン類の量を測定することになっています。衛生組合では、平成13年度は3回測定しましたが、このたび第2回目の測定結果がまとまりましたのでお知らせします。平成14年12月からは衛生組合が守らなければならない基準が強化されますが、測定結果はいずれもこれを下回るものでした。衛生組合は、これからもごみ焼却施設の管理を適正に行い、ダイオキシン類をはじめとする環境汚染物質の排出抑制に努めます。

測定項目 (単位)	排出ガス (ng-TEQ/Nm ³)	焼却灰 (ng-TEQ/g)	ばいじん(飛灰) (ng-TEQ/g)	ガス冷却ダスト (ng-TEQ/g)	汚泥 (ng-TEQ/g)	排出水 (pg-TEQ/L)
基準値	平成14.11.30まで 平成14.12.1から 平成15.1.14まで 平成15.1.15以降	80 1 3 3	基準の適用は猶予されています。			50 10
3号炉 【平成13.9.14測定】	0.060 (0.041)	0.012 (0.014)	0.18 (0.079)	0.026 (0.018)	1.1 (1.1)	3.2 (0.017)
4号炉 【平成13.9.12測定】	0.22 (0.19)	0.0075 (0.0059)	0.31 (0.30)	0.058 (0.038)		
5号炉 【平成13.9.13測定】	0.43 (0.073)	0.0077 (0.0035)	0.33 (0.26)	0.20 (0.072)		

※()内の数値は、平成13年度第1回目の測定結果です。

2. 平成13年度(夏季)大気中のダイオキシン類調査

衛生組合では、平成11年度から毎年度、立川市清掃工場と連携して、清掃工場周辺の大気中のダイオキシン類調査を実施しています。平成13年度(夏季)の調査結果は下表のとおりです。いずれの調査地点も環境基準を下回るものでした。

なお、冬季の調査は、平成14年2月5日、2月6日に行いました。結果がまとまりましたらお知らせします。

(単位: pg-TEQ/m³)

	調査地点	調査結果 (平成13.8.7~8.8調査)	平成12年度年平均値 (ただし、小平・村山・大和衛生組合の 値は、平成13.2.6の調査結果です。)	環境基準
小平・村山・大和 衛生組合	東大和市立第二小学校	0.19	0.17	0.6以下
	中島地域センター	0.18	0.22	
	上水新町地域センター	0.17	0.23	
立川市	立川市立幸小学校	0.19	0.17	
	立川市立第八小学校	0.18	0.15	
	立川市立若葉小学校	0.20	0.19	

注① 1ng(ナノグラム)は、10億分の1グラムです。

注② 1pg(ピコグラム)は、1兆分の1グラムです。

注③ TEQは、毒性等量のこと。ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中でも最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性等量に換算した数値です。

注④ Nm³(ノルマル立方メートル)は、摂氏0度、1気圧の状態に換算した気体の体積の単位です。